

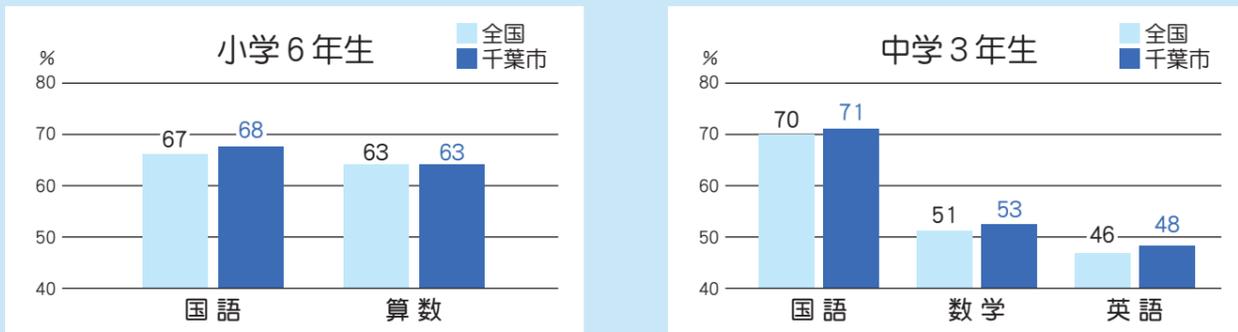
全国学力・学習状況調査の結果から

「全国学力・学習状況調査」は、児童生徒の学力状況を把握するために、文部科学省が毎年実施しています。本年度は小学6年生と中学3年生を対象に、国語、算数・数学、英語（中学校のみ）の教科に関する調査と、児童生徒質問紙調査を行いました。調査結果は、市のホームページでも公開しています。

1 教科に関する調査の結果

千葉市の平均正答率は、小学生、中学生共に全国（公立）の平均正答率と同等か上回る結果となりました。

全国との平均正答率の比較



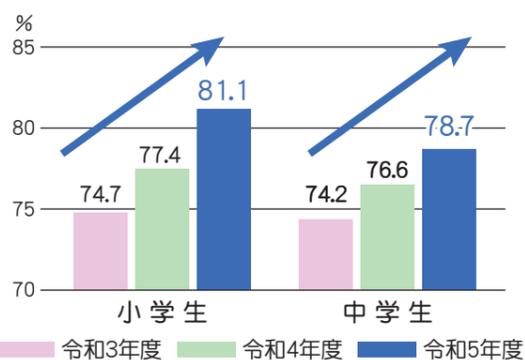
さらなる学力アップに向けて

教育委員会 各教科の指導を改善していくための方向性やポイント等を示した資料を作成し、教員の指導力を一層高め、授業改善を推進していきます。

学校 児童生徒の実態や調査結果の分析をもとに傾向や課題を把握し、「学力向上アクションプラン」の見直しを行い、重点テーマの設定等により授業改善を進めていきます。

2 児童生徒質問紙調査の結果

自己肯定感に関する意識 「自分には、よいところがありますか」という質問に対する肯定的な回答をした割合



肯定的に回答した割合は、過去2年間と比較しても上昇傾向にあります。子どもたちが、自分のよさや可能性を自覚し、将来の夢や希望に向かっていけるよう、今後も学校では、次のことを大切にしていきます。

- 一人一人が役割や目標をもって活動する機会
- 達成感を味わうことができるような機会
- 互いのよさを認め合う機会



こんな場面でもICTを活用していきます！

ギガタブ（タブレットPC）が導入され、子どもたちの多様な学びが進められています。ギガタブを活用して自分の学習を記録することで自分の成長に気付けるようにしたり、意見交換を行い互いのよさを認め合ったりすることで、自己肯定感を高められるようにします。

3 課題が見られた設問例

小学校算数問題（一部抜粋）



図形の構成の仕方を観察して図形について判断する

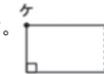
えいたさんたちは、下のようにつくり方で三角形をつくります。

【えいたさんのつくり方】

①下の図のように、テープを折って、下の直線が重なるようにします。



②右の図のように、折り目のはしを点ケとします。



③折って重ねたまま、点ケを通るななめの直線で切ります。



④開くと三角形ができました。



ゆいな

私は、Aの角の大きさを20°にしました。切った開いた三角形ケコサは、二等辺三角形になりました。



わたる

私は、切った開いた三角形を正三角形にするために、Aの角の大きさをゆいさんとちがう大きさにして切りました。

問題

切った開いた三角形を正三角形にするには、Aの角の大きさを何度にすればよいですか。答えを書きましょう

正答 30°

このような問題では…

目的の図形をつくるために、どのような操作をすればよいか、図形の意味や性質をもとに、見通しを立てることができるようになることが重要です。その際、テープを折ってAの角の大きさを20°などにして切ってきた直角三角形を開くと、角の大きさがそれぞれ何度になるのかを考えることが大切で

中学校英語問題（一部抜粋）

社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す

Do people in Japan buy plastic bags at stores?



それでは、話す内容を考えましょう。（考える時間1分）
それでは、30秒で話してください。（解答時間30秒）

問題

英語の授業で、ニュージーランドから来た留学生が環境問題についてのプレゼンテーションをしています。その発表やスライドの内容をもとにして、あなた自身の考えとその理由を英語で伝えましょう。

読み上げられる音声（一部抜粋）

Some people may say plastic bags are becoming more eco-friendly, but I recommend stores in Japan should stop selling plastic bags. What do you think?

訳) レジ袋が環境にやさしいものになってきているという人もいますが、私は、日本のお店はレジ袋の販売をやめるべきだと思います。みなさんはどう思いますか。

正答例

I like your idea. Many people in Japan use plastic bags. We must change our action to protect environment like people in New Zealand.

訳) いい考えだと思います。日本の多くの人々は、レジ袋を使っています。私たちは環境を守るために、ニュージーランドの人々のように行動を変えなければなりません。

このような問題では…

プレゼンテーションの内容を把握し、情報を整理した上で、既習の表現などを活用し、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を話すことが大切です。

授業で発表の活動を行った際は、内容や構成、表現などについて振り返り、新たな課題をもって次の発表の活動に取り組むといった積み重ねが重要です。

出典：「令和5年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数調査問題、中学校英語調査問題」※問題は誌面の都合上、一部編集しています。



日頃のちょっとした取組みが、学力向上のカギとなります！

小中学生とも、自分で計画を立てて勉強をしている割合は全国より低くなっています。算数や英語の問題解決において、見通しをもつことや自分の考えをもつことに課題が見られました。日常生活においても、自分で計画を立てて実行することや、自分の考えをもつことを大切にしましょう。